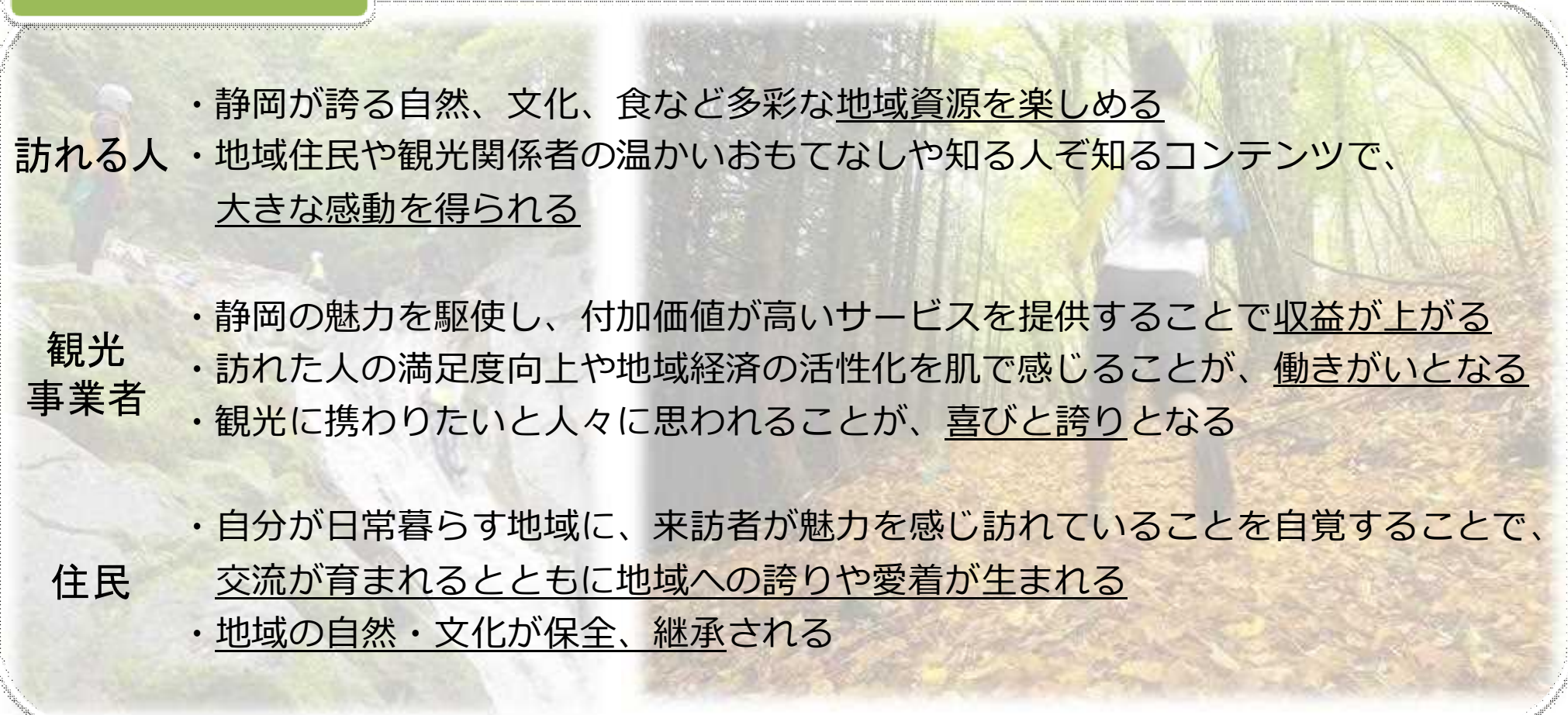


基本理念

誰もが観光の恩恵を享受できる「しずおか観光地域づくり」による「心の豊かさ」と「持続可能な地域社会」の実現

観光の恩恵とは・・・

- 
- 訪れる人
 - ・静岡が誇る自然、文化、食など多彩な地域資源を楽しめる
 - ・地域住民や観光関係者の温かいおもてなしや知る人ぞ知るコンテンツで、大きな感動を得られる
 - 観光事業者
 - ・静岡の魅力を駆使し、付加価値が高いサービスを提供することで収益が上がる
 - ・訪れた人の満足度向上や地域経済の活性化を肌で感じることで、働きがいとなる
 - ・観光に携わりたいと人々に思われることが、喜びと誇りとなる
 - 住民
 - ・自分が日常暮らす地域に、来訪者が魅力を感じ訪れていることを自覚することで、交流が育まれるとともに地域への誇りや愛着が生まれる
 - ・地域の自然・文化が保全、継承される

基本方針1

＜魅力向上＞

本県の魅力で誰もが感動する
観光サービスの創出

- ・ 静岡特有の自然、文化、食などの地域資源を活用し、SDGsの考え方を踏まえつつ、テーマ性を持った「しずおか型サステナブルツーリズム」を推進
(アドベンチャー、フード、ジオ、サイクル他)
- ・ ワークेशनなど「新しい生活様式」に対応した新たな需要の獲得
- ・ 効果的な誘客促進
- ・ 個人の好みに応じた、情報の提供
- ・ TSJ戦略に基づくインバウンド対策

基本方針2

＜仕組みづくり＞

県内経済の活性化に向けた
受入体制の強化

- ・ 個人化するニーズに応じた、付加価値の高い商品企画を実現するため、DMOの体制を強化
- ・ 観光事業者等による新たな取組の促進
- ・ 来訪者や住民のSDGsに貢献する取組の促進
- ・ 静岡県立大学、文化芸術大学等と連携した将来を担う観光人材の育成
- ・ 中核人材の育成
- ・ 来訪者の満足度を高めるための、おもてなし研修
- ・ 安全・安心認証制度による感染対策の推進
- ・ 景観と調和した観光地整備

基本方針3

＜観光分野のデジタルトランスフォーメーション＞

情報のデジタル化とデータ共有による観光DXの促進

- ・ 観光デジタル情報プラットフォームを活用したマーケティングデータの収集、蓄積、提供
(観光アプリTIPSの利活用促進、地域連携DMO等とのデータ関係促進など)
- ・ デジタルマーケティングによる、旅行者の属性、好みに応じた効果的な情報とサービスの提供
- ・ デジタル技術の導入による非接触、自動化に加え、観光Maasなど、新たなサービスの創造促進

次期「静岡県観光基本計画」の策定に向けて ～数値目標・目標指標の検討～

基本理念案	成果指標案	継続	基本方針案	活動指標案	継続
「誰もが観光の恩恵を享受できる「しずおか観光地域づくり」による「心の豊かさ」と「持続的な地域社会」の実現	本県旅行に対する総合満足度	○	誰もが感動する観光サービスの創出	県の支援により造成された本県宿泊旅行商品数	○
	地域への誇り、愛着を持つ県民の割合	○		農林漁家民宿宿泊数	○
	県内旅行消費額	○		観光アプリTIPSのダウンロード数	
			インバウンド向けSNSフォロワー数		
	宿泊客数	○	県内経済の活性化に向けた受入体制の強化	DMO会議への参画団体数	
				観光デジタル情報プラットフォーム登録施設数	
				県内産食材の調達率が5割以上の宿泊施設の割合	○
観光地域づくり整備計画策定数	○				
外国人宿泊客数	○	観光人材育成研修会参加者数	○		
		観光交流客数	○	観光アプリTIPSのダウンロード数【再掲】	
観光デジタル情報プラットフォーム登録施設数【再掲】					